

日本道德教育学会編集委員会からのお知らせ

日本道德教育学会編集委員会

『道德と教育』第346号（令和9年3月刊行）に関するお知らせは、下記の通りです。

記

- 『道德と教育』第346号（令和9年3月刊行）の原稿締切日は、令和8年9月30日（必着）とする。投稿資格は、日本道德教育学会会員であり、令和8年9月30日までに当該年度の会費を納入している者とする（単著、共著にかかわらず著者は本学会の会員でなければならない）。
- 投稿は学会ホームページ掲載の「学会誌投稿規定・執筆要領」に基づいて行うこととする。（※令和8年4月改正。提出方法、引用・参考文献の表記法を変更しているため、論文執筆時に必ず確認すること）。
- 投稿論文は「研究論文」「実践研究論文」「研究ノート」の3種類とする。
- 投稿論文原稿の字数は、本文、図、表、註、引用文献を含めて、A4版横書き10ページ以内（全ページを1ページ40字×40行、余白は上下左右ともに25mm設定で作成すること）とする。
- 投稿論文には、以下の別紙を作成して必要事項を記載し、添付することとする。
別紙1：論文の種類・氏名・題目・所属・連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）
別紙2：論文の種類・題目・キーワード（3～5個程度）・和文要旨（400字以内）・英文題目・英文要旨・英文キーワード（英文は、編集委員会に依頼することができる）。
別紙3（該当者のみ）：投稿論文に関連する業績の報告
この論文に関連する内容の論文等（口頭発表を除く）を公表した実績がある場合、「該当の論文等の題名、掲載誌、掲載年、本論文との相違点」を報告することとする。なお、「関連する内容」とは、主題の類似する研究、同一の実践事例（授業・研修等）や調査データ・資料を用いた分析等を指す。
投稿規定に沿わないと編集委員会が判断した投稿論文原稿は受理しない。
- 『道德と教育』346号は、「デジタル社会における道德教育」を特集とする。
上記4・5と同じ要領で、令和8年10月31日までに投稿するものとする。
本文の註記は、『『道德と教育』執筆要領・投稿規定』の例を参考とするものとする。
- 投稿の際には、論文原稿、別紙1、別紙2、別紙3（該当者のみ）をそれぞれ1部、投稿論文チェックシートと共にメール添付にて提出する。なお、すべてPDFで提出とする。
審査の公平を期するため、論文原稿・別紙2及び3には氏名・所属等を記入しない。
なお、一週間以内に受理のメールが届かなければ、投稿先に問い合わせること。
- 投稿論文原稿の提出先メールアドレス及びお問い合わせ先
日本道德教育学会編集委員会 荒木寿友
E-mail : karaki@fc.ritsumei.ac.jp

604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

立命館大学大学院 教職研究科

Tel : 075-813-8388(できるだけ問い合わせはメールでお願いします)